

# 「登米市市民歌」の歌詞を公募します。

市では登米市の市民歌を制定するため「歌詞」を公募します。  
【市民歌制定の目的】本市は、平成27年度に市制施行10周年を迎えます。このことから、郷土愛を育む源として市民から広く親しまれ、さらなる市民の一体感醸成につなげるため、登米市市民歌を制定します。



【歌詞募集の概要】①歌詞は、市民歌制定の目的に合致するものとします。自然や歴史・文化など本市をイメージできるもので、老若男女を問わず自然に口ずさむことができ、親しみやすく後世まで歌い継がれる内容を基本とします②

歌詞は自作未発表のオリジナル作品で、他者の知的所有権(著作権)を侵害しないものに限ります③歌詞は3番までとし、漢字およびローマ字などには必ず振り仮名を付けてください④応募作品は、1人1作品とします

【応募期間】平成26年1月6日(月)から同年2月28日(金)午後5時必着(郵送の場合、当日消印有効)

【応募資格】登米市民に限らず、どなたでも応募できます。ただし、登米市市民歌制定委員会委員は、応募することができません。

【応募方法】①指定の応募用紙で応募してください(指定の応募用紙以外のものは、受け付けできません)。応募用紙は、企画部企画政策課(追庁舎2階)および各総合支所市民課地域係の窓口を設置します。また、市ホームページからも入手できます②応募に当たっては次のいずれかの方

法で提出してください▼持参する場合⇒応募用紙を任意の封筒に入れ、企画部企画政策課または各総合支所市民課地域係の窓口を持参してください。なお、封筒には氏名のみ記載してください。窓口での受付時間は月曜日から金曜日の午前8時30分から午後5時15分までです(土、日、祝日は除きます)。▼郵送する場合⇒登米市企画部企画政策課「登米市市民歌の歌詞募集係」あて

〒987-10511 登米市 迫町佐沼字中江二丁目6番地 1  
▼電子メールを利用する場合  
✉ kikakuseisaku@city.tome.niyagi.jp  
※件名は必ず「登米市市民歌の歌詞募集について」とし、応募用紙(ワード形式)を添付ファイルにして送信してください。

③応募された作品は、返却いたしません  
【選考方法と賞金】①応募作品の中から、登米市市民歌制

定委員会審査し、入選作品を決定します。最優秀賞となった作品を登米市市民歌の歌詞として採用します②歌詞の最終決定に当たっては、制定委員会による加筆修正をすることがあります。また、タイトルについても同様ですが、制定委員会での別タイトルに変更することもあります③入選作品の賞金は、最優秀賞1点10万円、優秀賞3点各3万円です

(注)支払いは指定口座振込とします。また、18歳未満の方が入選された場合の賞金の受け取りは、その保護者となります④入選者の発表は、市広報紙および市ホームページに掲載します⑤最優秀賞および優秀賞となった入選作品に関する一切の権利は、登米市に帰属するものとします

【その他留意事項など】①最優秀賞となった歌詞に、平成26年度に公募し決定される曲を付け、登米市市民歌を完成します②入選発表後であっても、入選作品が他者の知的所

有権(著作権)を侵害する疑いがある場合は、受賞を取り消すことがあります。また、入選作品が知的所有権(著作権)などに関わる問題を生じた場合の責任は、全て応募者(保護者を含む)が負うものとなります③応募作品の中から入選作品がない場合には、制定委員会での歌詞の制定方法について審議し、決定します④応募に当たって得た個人情報(市が適正に管理し、応募者への連絡だけに使用するもの)とします。ただし、入選者については市広報紙や市ホームページで氏名などを公表するほか、新聞など報道機関で氏名などを公表する場合があります

【問い合わせ】企画部 企画政策課「登米市市民歌の歌詞募集係」あて  
〒987-10511 登米市 迫町佐沼字中江二丁目6番地 1  
☎ 0220(22)2147  
✉ kikakuseisaku@city.tome.niyagi.jp

## 第6回子どもたちが考える登米市の未来新聞コンクール 米川小・新田中が最優秀賞

「子どもたちが考える登米市の未来新聞コンクール」の表彰式が12月1日に宝江ふれあいセンターで開催されました。

コンクールは今年で6回目。子どもたちが自由な発想

で未来の登米市をテーマにした壁新聞を作成、その制作過程で自分たちが生まれ育った登米市の魅力を再発見しながら、地域を愛する心を養うことが目的です。本年度は小学生の部7校40作品、中学生の



小学生の部・最優秀賞の米川小学校による作品発表

部5校19作品の応募がありました。

入賞結果は左記のとおりです。表彰式では、受賞校の児童・生徒が作品発表しました。応募の全作品については、平成26年1月8日(水)から同年1月14日(火)までイオン佐沼店内に展示します。

### 【入賞結果】

●小学生の部/作品テーマ

「みんなが住みたいまち」

▼最優秀賞 米川小学校6年1組(ホワイトベア)

▼優秀賞 登米小学校6年1組(SSK06)

▼優良賞 北方小学校6年1組(未来サポート送信中)

●中学生の部/作品テーマ

「地域で取り組むまちづくり」

▼最優秀賞 新田中学校1年1組(新田つ子魂)

▼優秀賞 新田中学校1年1組(アマリス)

▼優良賞 登米中学校1学年(登一TO)

●審査員特別賞

▼佐沼小学校5年4組(4班)

▼北方小学校6年1組(未来の安全見守り隊)

▼佐沼中学校1学年(総合文化部)

【問い合わせ】企画部市民生活

動支援課(市民協働推進係)

☎ 0220(22)2173

食育フォーラムを開催します。一緒に考えましょう

## 登米の豊かな食を次世代につなげよう

あなたは子どもたちに何を遺せますか?

本市には食育に関わる豊かな人材と豊富な食材が身近にあります。本市の良さを知り、人と人とのつながりを大切にしながら、未来を担う子どもたちの「食」について一緒に考えてみませんか。

【日時】平成26年1月17日(金)午前9時30分～正午(受け付け=午前9時10分～)

【場所】南方農村環境改善センター

【内容】

●食育講演会「ごちそうさま もらったのは命のバトン」講師=竹下和男氏(こどもが作るお弁当の日提唱者)

●食育活動展示・発表など(市立米山東幼稚園、市立米谷小学校、市教育研究会学校給食部会、市食生活改善推進員協議会、県東部保健福祉事務所登米地域事務所) ●試食

